

令和５年度中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金事業状況報告書

(基金の運用実績)

(単位：千円)

事業区分	基金の 保有区分	令和５年度 当初保管額	運用益 繰入額	令和５年度 支出済額	令和５年度 年度末保管額	今後の 支出予定額	保有 割合
中間貯蔵施設整備等 影響緩和交付金 基金事業	中間貯蔵施設整備等影響緩和勘定(預金)	33,823,356	62,007	601,043	33,284,320	33,284,320	1.00
合計		33,823,356	62,007	601,043	33,284,320	33,284,320	1.00

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること。

※ 基金の保有区分は、実施要領第３の１で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること。

※ 運用益繰入額は、当該年度に基金の運用によって生じた果実の金額を記載すること。

※ 支出済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出をしたものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。

※ 保有割合は、補助金等の交付により造成した基金等に関する基準（平成１８年８月１５日閣議決定）に従い算出すること。（通常の出崩し型事業であれば、「平成○年度末保管額／今後の支出予定額」により算出すること。）

令和 5 年度中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金事業状況報告書

(基金事業の結果)

事業名	事業 実施 主体	事業経費（千円）						目標	目標 達成度 ・評価	事業結果 （事業の目的・内容・完了期日、 経費の使用方法・内訳を含む。）
		基金充当費		単独経費		合計				
		予算	決算	予算	決算	予算	決算			
福島県立 医科大学 を核とし た地域医 療 の 維 持 ・ 向 上 事 業	福島 県	601,043	601,043	13,226,026	13,226,026	13,827,069	13,827,069	地域医療 の維持・ 向上 ※交付要 綱第4条 第1項第 四号人 材育成・ 就業支援 事業に該 当	学生の教 育、教員 の研究、 会津医療 センター の運営、 救命救急 センター の運営等 により、 地域医療 の維持・ 向上を図 り、中間 貯蔵施設	【目的】 中間貯蔵施設の受入れによる負の影響を緩和するため、福島県立医科大学を核として、地域医療の維持・向上を図るなど、医療や教育分野等の体制の維持・拡充を図ることにより、継続して暮らしたくなる魅力ある地域づくりを進めることを目的とする。 【内容】 公立大学法人福島県立医科大学が、学生の教育、教員の研究、結核医療、小児周産期医療、救命救急センターの運営、会津医療センターの運営等を行い、医療や教育分野等の体制の維持・拡充を図り、継続して暮らしたくなる魅力ある地域づく

									の受入による負の影響の緩和に資することができたと認められる。	りを進めることで、中間貯蔵施設の受入れによる負の影響を緩和する。 【完了期日】 令和6年3月 【経費】 事業運営費 603,118 千円 ※基金充当費は、学生の教育、教員の研究、結核医療、小児周産期医療、救命救急センターの運営、会津医療センターの運営等の維持・拡充に係る経費（603,118 千円）。単独経費は、それ以外の経費（12,661,875 千円）。
(計)		601,043	601,043	13,226,026	13,226,026	13,827,069	13,827,069			